

安心&安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824-72-9911

【防災の日・防災週間】

9月1日は「防災の日」。また、8月30日から9月5日は「防災週間」です。

大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないという意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて昭和35年に制定されたものです。(暦の上では立春から数えて210日目の特に「二百十日」と呼びます。ちょうど稲の開花期に台風が来たり、強風が吹き荒れたりすることに注意を促したと言えます。)

地震や風水害からわが身を守り、被害を最小限に抑えるために、一人ひとりが災害時に適切な行動がとれるよう、日頃から心構えと備えを万全にしておきましょう。

地震・風水害などの災害に備えて

- ★地区で決まっている避難場所の確認をしましょう。
- ★家屋の補強をしましょう。
- ★家具などの転倒、落下防止をしましょう。
- ★窓ガラスには、飛散防止フィルムなどを張りましょう。
- ★ブロック塀や看板などが、落下転倒しないように補強をしましょう。
- ★非常持出品の準備をしましょう。

- ★停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオを準備しましょう。
- ★断水に備えて飲料水を確保しましょう。
- ★いざという時の家族の行動、待ち合わせ場所、安否を知らせる方法などについて日頃からよく話し合しましょう。
- ★台風や雨・風に関する気象情報を注意深く聞きましょう。
- ★万が一に備えて、早めに自主避難しましょう。
- ★防火教室や救命講習などに積極的に参加して、非常時の防災行動力と知識を身につけましょう。

防火教室や救命講習をご利用ください

備北地区消防組合は、皆さんと共に火災予防を考える機会として、防火講話や消火器による消火訓練、住宅用火災警報器などの紹介を行う防火教室を開催しています。

また、AEDを含む心肺蘇生、けがに対する手当の方法を習得してもらうため、市民の皆さんや事業所、学校などを対象とした救命講習も実施しています。救急車が到着するまでの応急手当を習得しましょう。

防火教室や救命講習などのご要望がありましたら、お気軽に最寄りの消防署、各出張所にお問い合わせください。

安全功労者内閣総理大臣表彰

柴木睦博さん(西城町熊野)が7月2日、総理大臣官邸で、内閣総理大臣から交通安全功労者として「安全功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

この表彰は、7月1日を「国民安全の日」として定め、安全意識の普及徹底や安全水準の向上に顕著な功績があった方々に贈られるものです。

柴木さんは、昭和33年から交通安全活動に参加し、高齢者世帯の戸別訪問などを実施しているほか、昭和33年に免許を取得してから無事故・無違反を継続するなど自ら安全運転の模範を示しています。

また、庄原地区交通安全協会の役員や西城交通安全推進隊長を歴任し、現在は、庄原地域交通安全活動推進委員(公安委員会委員)として活躍しています。こうした長年にわたる献身的な交通安全活動が評価され、今回の受賞となりました。



西城支所市民課
☎0824-82-2124